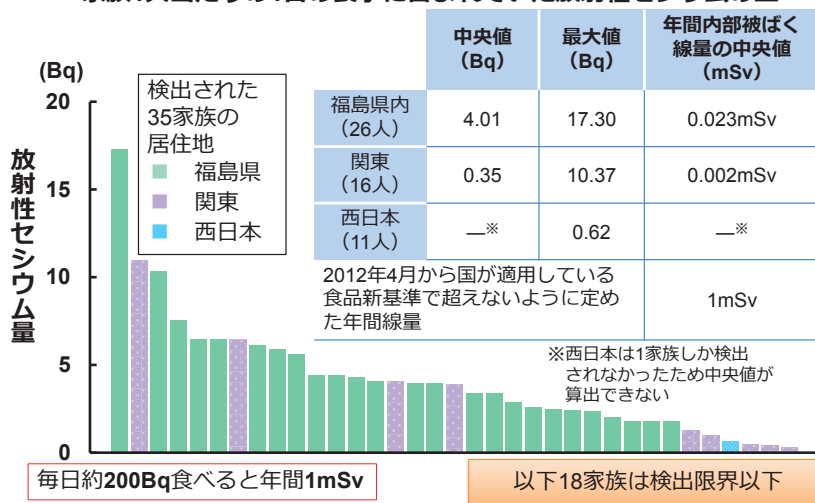


流通食品の摂取による被ばく線量

家族1人当たりの1日の食事に含まれていた放射性セシウムの量



Bq : ベクレル mSv : ミリシーベルト

出典 : Koizumi et al., Environ Health Prev Med, 2011より

2011 (平成 23) 年 12 月、福島県、関東圏、西日本圏の 53 家族を対象に、当時流通していた食品を日常的に摂取した場合に、内部被ばく線量はどれくらいになるかを調査した結果が示されました。福島県、関東圏、西日本圏の 3 地域の一般の家庭で用意される食事について、それぞれに含まれる放射性セシウムの量が調べられました。その結果、福島県内の家庭で出される 1 日分の食事には約 4 ベクレルのセシウム (中央値) が含まれていることがわかりました。そうした食事を 1 年間食べ続けた場合でも、セシウムの被ばく線量は年間で 0.023 ミリシーベルト程度で、年間の許容線量 (1 ミリシーベルト) の 43 分の 1 に収まるとの結果でした。含有量が多い場合 (最大値の 17.3 ベクレル) でも 0.099 ミリシーベルトで許容線量の 10 分の 1 程度の値でした。

関東圏の家族の食生活では年間で 0.002 ミリシーベルト程度で、年間許容線量の 500 分の 1 程度でした。

なお、食品中の放射性物質の最新情報は、厚生労働省ホームページにおいて随時公開されています。(厚生労働省ホームページ「食品中の放射性物質への対応」(URL) http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html)

本資料への収録日 : 2013 年 3 月 31 日

改訂日 : 2015 年 3 月 31 日